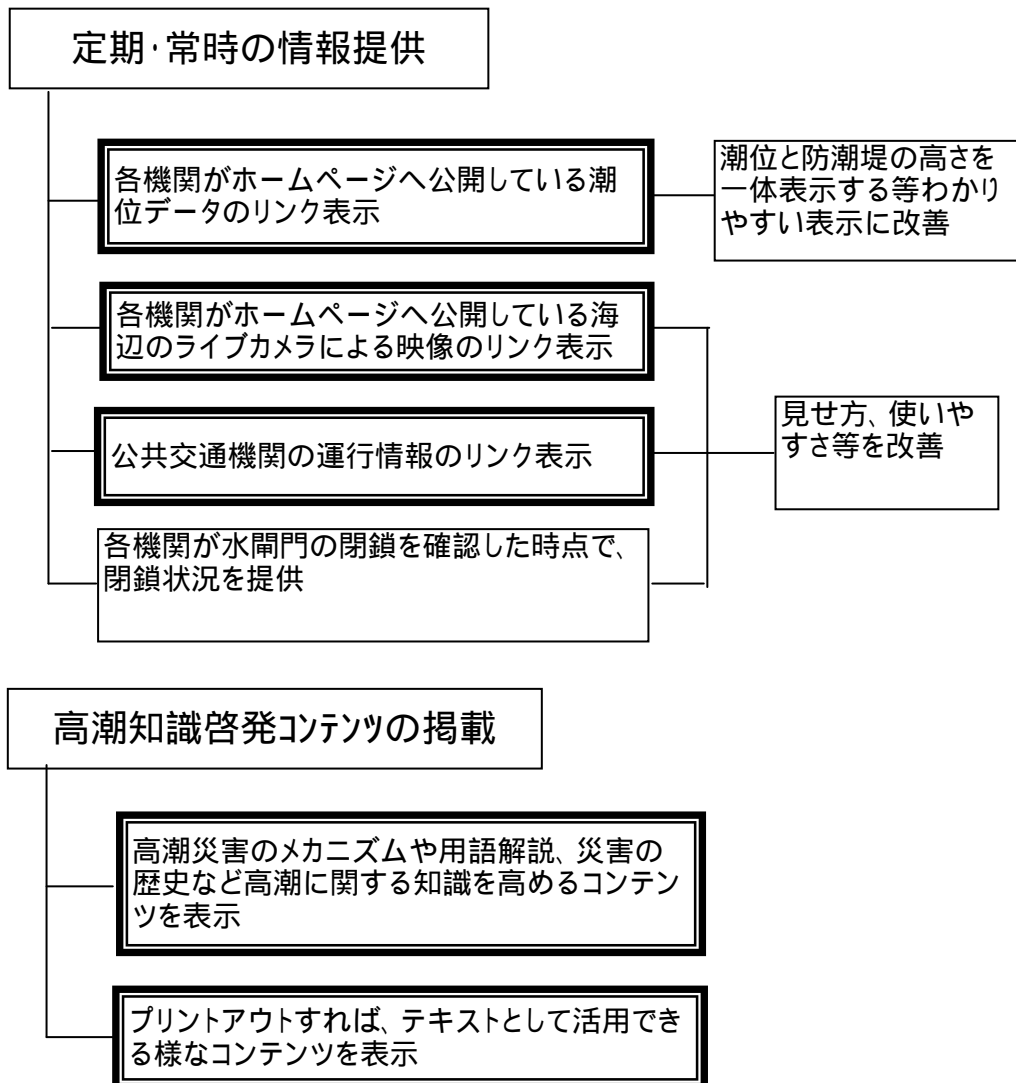


平成20年度より実施する重点施策候補(案)

| | |
|------|--|
| 重点施策 | インターネットによる高潮ポータルサイトの構築 |
| 概要 | 高潮の発生又は発生するおそれがあるときに、人々がその危険性を認識し、避難行動を促す判断材料となる情報を迅速に提供できるシステムを構築するための取り組みを行う。 平時より、高潮に関する知識を高め、いざというときの危険回避行動につなげる仕組みを構築する。 |
| 関係機関 | 【実施主体】 国(地整)、自治体(府県・市) |
| | 国(地整、気象台)、自治体(府県、市)、公共交通機関 |
| 現状 | ・ 防災情報に関するHPは、各機関で積極的に取り組まれているが、それぞれの取り組みのため、情報が分散している。 ・ 高潮災害に関する情報は、他の災害と比較して少ない。 |

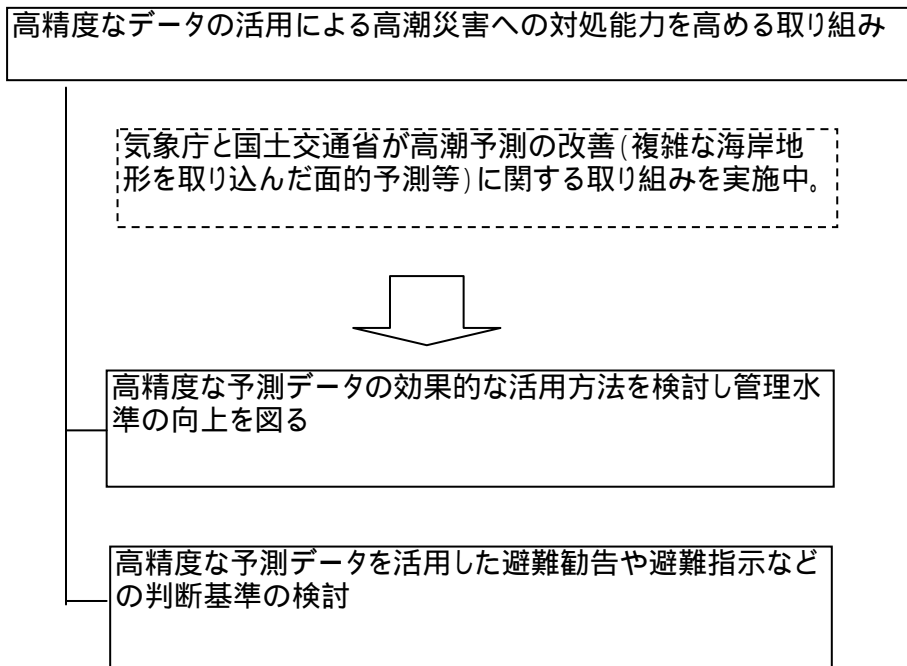
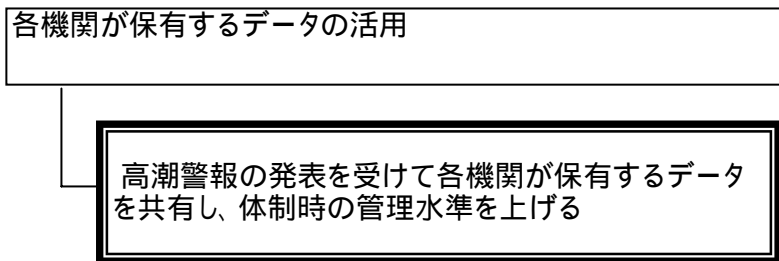
【取り組みイメージ】




台風シーズンまでに取り組む対策

| | |
|------|---|
| 重点施策 | 高精度なデータの活用による高潮災害への対処能力を高める取り組み |
| 概要 | 防災関係機関が保有する潮位情報などのデータを共有し、管理水準の向上を図る。 高精度なデータの活用方法を検討し、より迅速で適時適切な水防活動の実施や避難勧告の発令など、高潮災害への対処能力を高める。 |
| 関係機関 | 【実施主体】 国(地整、気象台)、自治体(府県、市) 国(地整、気象台)、自治体(府県、市) |
| 現状 | ・各管理者は、高潮警戒潮位を定め、水防活動を実施 ・気象台から発表される情報は、潮位の実況値、台風情報や高潮注意報・警報のみであり、任意地点における予測潮位などが提供されていない。 |

【取り組みイメージ】

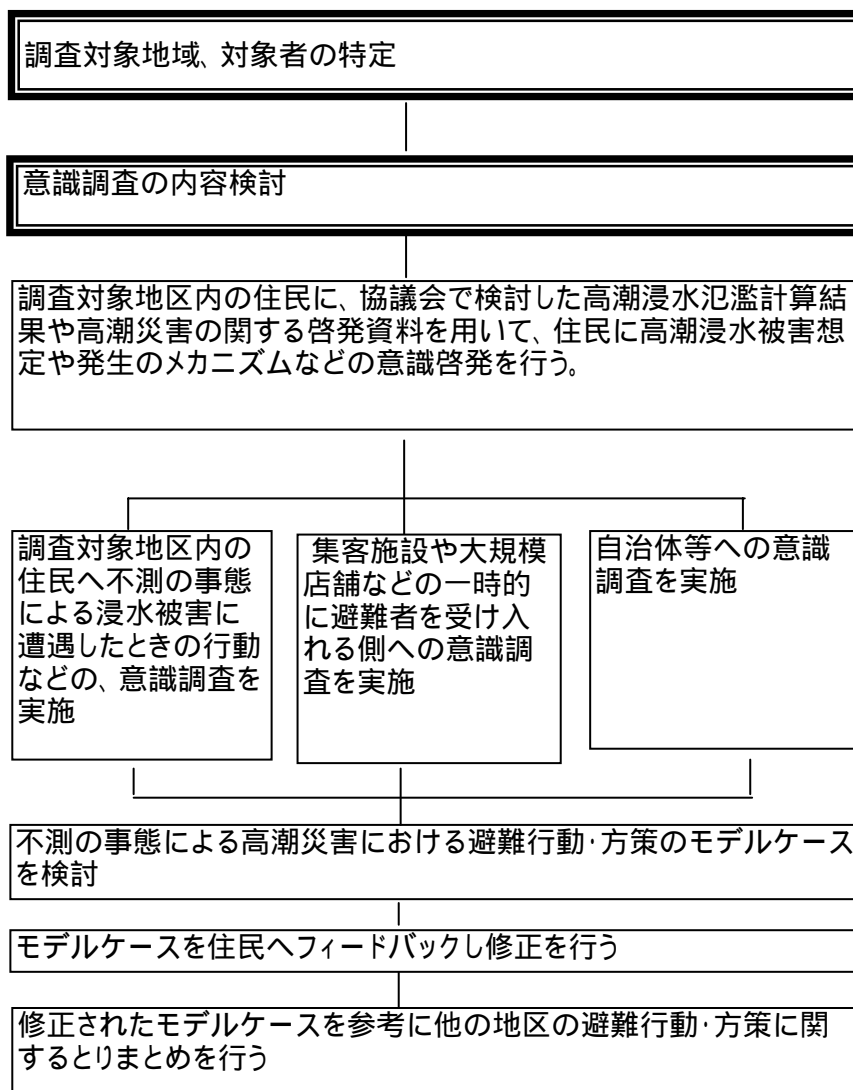



 台風シーズンまでに取り組む対策

| | |
|--|--|
| 重点施策 | 情報共有のための連絡会の開催 |
| 概要 | <p>予想される状況の変化や被害発生までの猶予時間に応じて、柔軟且つ的確な防災対応を実施できるよう、協議会構成メンバーを中心に必要なメンバーが、適宜その状況の変化に応じて参集し、その時点での情報交換を行うことで情報共有を図るための連絡会が開催できる仕組みを構築する</p> |
| 関係機関 | <p>【実施主体】 国の機関、自治体(府県、政令市) 国、自治体、ライフライン関係機関、公共交通機関 報道機関 等</p> |
| 現状 | <p>各気象台においては、台風が各府県に影響がある場合、府県防災担当者、報道機関を集め台風説明会を実施している。</p> |
| <p>【取り組みイメージ】</p> <div style="text-align: center; margin: 20px 0;"> <div style="border: 2px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 0 auto;"> <p>連絡会開催時の参加機関への連絡方法や開催場所など、連絡会の運営に係る手順の検討</p> </div> <div style="margin: 10px 0 10px 100px;"> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 0 auto;"> <p>高潮災害が発生する恐れが有るとき、大阪湾高潮対策協議会構成メンバーを中心に必要なメンバーが集まり、気象台からは台風及び高潮に係る説明を、他の参加機関からは各機関の防災対応に係る現状や今後の予定などの状況説明を行い、関係機関間での情報共有を行う</p> </div> <div style="margin: 10px 0 10px 100px;"> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 0 auto;"> <p>【今後の検討課題】</p> <p>連絡会終了後に、連絡会から報道機関に対し要点説明(台風及び高潮の見通し、防災対応状況など)を行い、被害最小化に向けた取り組みを公表する仕組みを検討</p> </div> </div> <div style="text-align: center; margin-top: 20px;"> <div style="display: inline-block; border: 2px solid black; width: 20px; height: 15px; margin-right: 5px;"></div> 台風シーズンまでに取り組む対策 </div> | |

| | |
|------|---|
| 重点施策 | 多くの人々を避難させるための方策に関する検討 |
| 概要 | 不測の事態による突然の高潮浸水に際して、浸水区域の住人や地下街や地下鉄など、一度に多くの人々を避難させるための方策を検討する。 |
| 関係機関 | 【実施主体】 自治体 自治体、地下街、公共交通機関 等 |
| 現状 | 突然の大規模浸水に対して、人々がどのような行動を起こすのか不明な部分も多く、その対処方法も明確にされていない。 |

【取り組みイメージ】



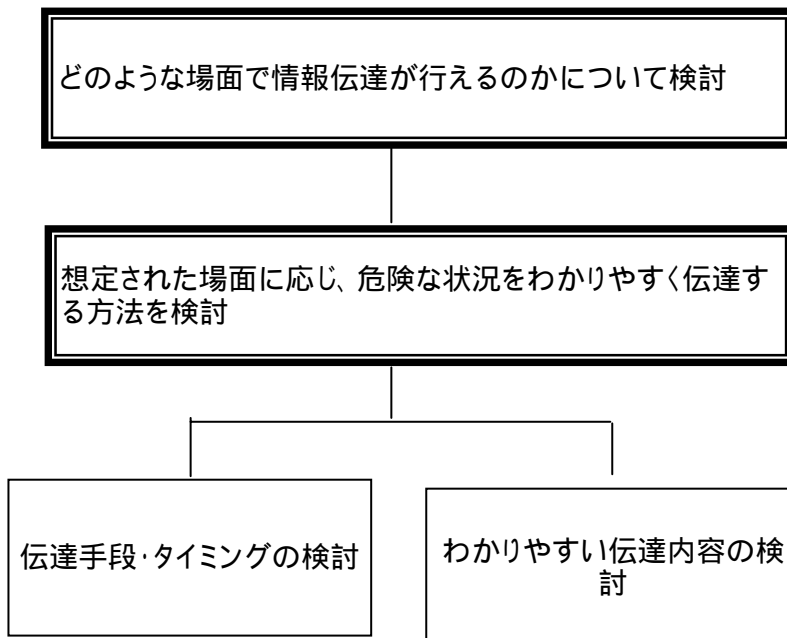
 台風シーズンまでに取り組む対策


| | |
|--|--|
| 重点施策 | 交通誘導・交通規制等に関する検討 |
| 概要 | 不測の事態による高潮浸水が発生又は発生するおそれがある場合に浸水想定地域付近における交通誘導・交通規制等に関する検討を行うことで、通行車両の円滑な誘導や車両の水没等による被害の防止を図る。 |
| 関係機関 | 【実施主体】 警察、道路管理者(国、府県、市町) |
| | 警察、道路管理者(国、府県、市町)、公共交通機関、報道機関等 |
| 現状 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 災害により道路施設が損傷するなど交通への支障が生じた場合は、警察による交通規制等や道路管理者による通行禁止・制限を実施している。 ・ 淀川、神崎川、左門殿川では、高潮が発生するおそれがある場合に、河川管理者が防潮扉を閉鎖し、警察・道路管理者により 通行止め等を実施している。 |
| 【取り組みイメージ】 | |
| <div style="border: 1px solid black; padding: 10px; margin: 10px auto; width: 80%;"> <p>浸水前における浸水想定エリア内への交通集中を軽減するために流入車両の制限方法について検討を進める。</p> </div> | |
| <div style="border: 1px solid black; padding: 10px; margin: 10px auto; width: 80%;"> <p>浸水箇所における交通誘導・交通規制等について検討を進める。</p> </div> | |

| | |
|--|---|
| 重点施策 | 高潮災害を想定した実動訓練や図上訓練を実施 |
| 概要 | <p>実動訓練や図上訓練を通じて、関係機関の連携を強化し、総合的な高潮に対する防災能力を向上させる。 高潮防御施設を迅速かつ確実に閉鎖できる体制の構築 異常時における行動手順を確認</p> |
| 関係機関 | <p>【実施主体】 自治体 国、自治体、地下街、公共交通機関 ライフライン関係機関等</p> |
| 現状 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 水防事務組合(水防団)や企業による閉鎖訓練を定期的を実施 ・ JR東西線では、毎年洪水による防災訓練を実施 ・ ライフライン関係機関では、自治体等の訓練参加や、事故時の復旧能力向上に関する訓練を実施 |
| <p>【取り組みイメージ】</p> <div style="text-align: center; margin: 20px 0;"> <div style="border: 2px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 0 auto;"> 国・府・市等の連携体制を確認し、訓練内容、開催時期等の検討を行う </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin-top: 20px;"> <div style="border: 2px solid black; padding: 10px; width: 40%;"> <p>各主体が従来から取り組んでいる防潮施設の閉鎖などの水防訓練について、新に連携可能な機関を加えるなどして、関係機関の連携強化を図る。</p> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 10px; width: 40%;"> <p>本協議会で検討した高潮浸水氾濫想定を基に、関係機関による情報伝達演習を実施し、不測の事態による大規模な高潮浸水時における関係機関間の情報伝達における課題を明らかにする。</p> </div> </div> <div style="text-align: center; margin-top: 20px;"> <div style="border: 2px solid black; width: 20px; height: 20px; display: inline-block; margin-right: 5px;"></div> 台風シーズンまでに取り組む対策 </div> </div> | |

| | |
|------|---|
| 重点施策 | 危険な状況をわかりやすく伝達する方法を検討 |
| 概要 | 高潮災害に関する意識、知識の低下に伴い、現状の台風情報では、住民に対し高潮に関する情報が適切に伝わっていないのではないかと懸念されることや、自治体が避難勧告等を発令しても、危険がせまった状況が正しく伝わらないのではないかと懸念されることから、どのような場面で、どのような伝達方法を用いると今の状況が正しく伝わるのかについて検討を行う。 |
| 関係機関 | 【実施主体】 自治体 |
| | 国(気象台)、自治体、ライフライン関係機関、公共交通機関、報道機関等 |
| 現状 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 避難勧告や避難指示は自治体が直接住民に伝達する。 ・ 隣接する自治体間で、避難勧告や避難指示の発令状況が異なる可能性がある。 |

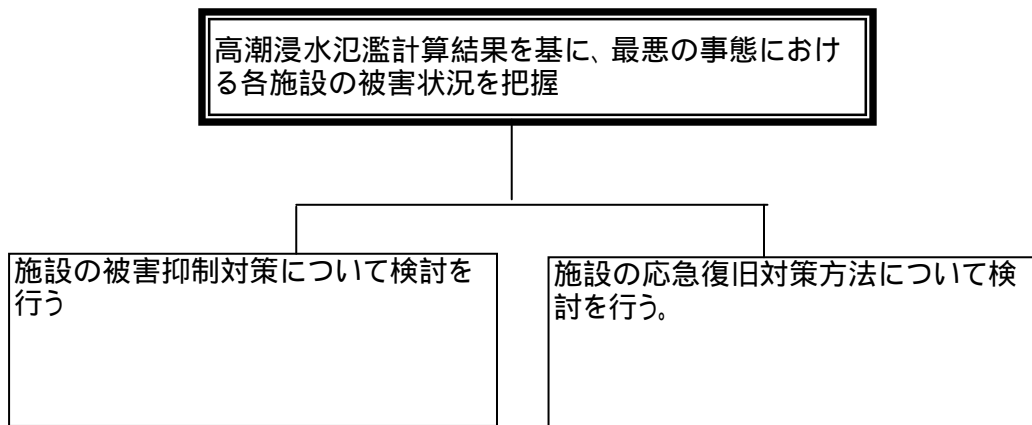
【取り組みイメージ】



 台風シーズンまでに取り組む対策

| | |
|------|---|
| 重点施策 | ライフライン・公共交通における高潮浸水氾濫計算結果を基にした現況施設の被害状況の把握及び対策の検討 |
| 概要 | ライフライン関係機関や公共交通機関は、高潮浸水氾濫計算結果を基に、最悪の事態における各施設の被害状況を把握し、施設の被害抑制に向けた対策や施設の応急復旧対策方法について検討を行う |
| 関係機関 | 【実施主体】 公共交通関係機関、ライフライン関係機関 国、自治体、ライフライン関係機関、公共交通機関 |
| 現状 | ライフライン関係機関や公共交通機関は、自治体の防災計画等に基づき風水害に対して、停電対策や耐水対策等を実施し、施設の被災に際しての応急復旧対策を定めている |

【取り組みイメージ】



台風シーズンまでに取り組む対策